

オゾンとは?

除菌・消臭に威力を発揮! オゾンパワーが快適空間をつくります。

●オゾンの機能と効果

オゾンとは

オゾン(O₃)という言葉聞いたことはありますか?例えば、有害な紫外線から生物を守る「オゾン層」なら、ご存知の方も多いでしょう。

オゾンは大気中に自然に存在し、大気を自浄する働き(消臭・除菌)をしています。日差しの強い海岸などでは0.03~0.06ppm、森林では 0.05~0.08ppmの濃度が観測されています。オゾンは基本的に目で確認できませんが、臭いとして確認することができます。森林などの爽やかな空気には、オゾンが含まれているのです。

オゾンは残留毒性がありません

オゾンは酸素(O₂)と酸素原子(O)によって構成されています。オゾン分子(O₃)は、きわめて反応性の高い物質であり、時間とともに安定した酸素(O₂)に戻ろうとする性質を持っており、反応後は残留物を出さない、きわめて安全な物質です。

オゾン除菌・消臭の秘密

オゾンの強い酸化力は、除菌や消臭において、その威力を発揮します。細菌や悪臭物質の成分の多くは、酸素原子と非常に反応が速いので、オゾンによる除菌・消臭はとても効果的なのです。

芳香剤のように、悪臭を一時的に閉じ込めるのではなく、悪臭分子を酸化分解するので、臭いが戻ることはありません。もちろん、二次公害に繋がる有害な物質を出す心配も一切ありません。オゾンは、強力な除菌・消臭力を持ちながら、環境に限りなく優しい物質といえるでしょう。

